



オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

平成27年度 第1回技術委員会

他の委員会の開催報告

2015.07.28

オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構 事務局



作者自らが作成した図表等（出典やURLの記載のないもの）については、[CC BY（表示2.1）](#)で利用可能です。

出典やURLの記載がある図表等については、著作権法に基づいてご利用ください。

2020オープンデータシティ推進委員会

■ 開催日程とアジェンダ

- ▶ 第1回：2015年6月5日（金）10:00-12:00
 1. 新任委員のご紹介
 2. 2014年度の検討結果報告
 3. 今年度のVLED事業計画案と本委員会で行う事項について
 4. 「地方創生に資するデータ活用プラン」の公募について
 5. オリパラを念頭においた未来像について
 6. データ活用人材育成研修について
 7. オープンデータ自治体サミットについて
 8. 第2回委員会の開催日程調整（公募提案のプレゼンを予定）
 9. その他

- ▶ 第2回：2015年7月9日（木）13:00-16:00
 1. 「地方創生に資するデータ活用プラン」応募者プレゼンテーション及び審査
 2. その他

第1回 2020オープンデータシティ推進委員会

- オープンデータ利活用や地方創生への寄与を意識し、委員を追加して体制を強化
 - ▶ 石川 雄章 (東京大学大学院 情報学環 特任教授)
 - ▶ 仲伏 達也 (株式会社三菱総合研究所 “ビジョン2020”推進センター長)
 - ▶ 福野 泰介 (株式会社jig.jp 代表取締役社長)
 - ▶ 不破 泰 (信州大学 総合情報センター長 教授)
 - ▶ 森本 登志男 (佐賀県 最高情報統括監 (CIO))

第1回 2020オープンデータシティ推進委員会

■ 平成27年度活動計画

(1) 総務省からの受託調査研究に関する検討

1) オープンデータ・ビッグデータの活用による目指すべき未来社会の実現に関する検討

- ① 外国人旅行者受入環境整備、海外への和食や食文化のPR、都市イメージ向上・転入促進等のテーマについて、オープンデータシティの実現に当たっての課題及びマイルストーンの検討。
- ② 公共交通や防災など、多様な分野で利用ニーズの高いデータを組み合わせる際の課題の抽出・検討。
- ③ 2019-2021年に日本で開催される国際的なスポーツ大会の開催計画や準備期間における、オープンデータ・ビッグデータを活用した海外への情報発信の検討。

2) データ活用人材の確保に関する検討

- ① データ活用に取り組んでいる地方公共団体の事例調査。
- ② データ活用に関するニーズ調査と、それらを踏まえた人材の派遣や、データ活用環境整備等の有効性検討。
- ③ データ活用人材の育成のための研修体制のあり方の検討。



- ②については、VLED実証事業「地方創生に資するデータ活用プラン」の公募を実施し、その成果を活用して検討項目に関してとりまとめる。

(2) ICTショーケースの整備推進方策検討

- 1) ICTショーケースのありかた（見せるICTの内容や、見せ方など）を検討
- 2) 社員各社や自治体会員、賛助会員などにおける、オープンデータやビッグデータ、地方創生等に関する取組みを調査し、そのショーケース化を検討。

第1回 2020オープンデータシティ推進委員会

■ 活動スケジュール

作業項目		2015年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年 1月	2月	3月	
(1) 目指すべき未来社会の実現に関する検討	① オープンデータシティの実現に当たっての課題及びマイルストンの検討		→ 想定される課題の抽出				→ 課題解決の方向性とマイルストンの検討						
	② 多様な分野で利用ニーズの高いデータを組み合わせる際の課題の抽出・検討		→ 活用ニーズの高いデータ調査				→ 組み合わせて活用する際の課題の検討						
	③ オープンデータ・ビッグデータを活用した海外への情報発信に関する検討		→ 発信すべき情報の検討				→ 海外への情報発信方法等の検討						
(2) データ活用人材の確保に関する検討	① 地方公共団体におけるデータ活用事例調査		→ データ活用事例調査										
	② データ活用環境の整備等の有効性に関する検討		→ 地域・テーマ 選定	→ データ活用ニーズ調査				→ 中間報告	→ データ活用環境整備等の有効性の検討				→ 最終報告
	③ 研修体制のあり方の検討		→ 研修のあり方検討		→ 研修プログラムの検討			→ 研修プログラムの評価					
データシティ検討会（回数、実施時期は案）		▲ 第1回検討会		▲ 第2回検討会		▲ 第3回検討会		▲ 第4回検討会		▲ 第5回検討会		▲ 第6回検討会	
イベント等									■				
							オープンデータ自治体サミット（仮称）						

第1回 2020オープンデータシティ推進委員会

■ 「地方創生に資するデータ活用プラン」実施案の検討

- ▶ 目的：地域経済の活性化や地域課題の解決など、地方創生に資するため、地方公共団体の協力を得て、オープンデータやビッグデータを活用した新たなサービスやアプリケーション、事業モデルなどの効果や課題を明らかにするとともに、成果を広く社会全体で共有する
- ▶ 予算：総予算は2,000万円（税別）、採択1件当たり予算は最大1,000万円（税別）
- ▶ 応募期間：2015年6月15日（月）から2015年7月6日（月）17時
- ▶ プレゼンテーション：2015年7月9日（木）13時-16時に東京都内で開催するVLED2020オープンデータシティ推進委員会の場で行う
- ▶ 審査：VLED2020オープンデータシティ推進委員会の共同主査及び委員が行う

第1回 2020オープンデータシティ推進委員会

■ オープンデータ自治体サミット実施案の報告

- ▶ 日時：2015年6月24日(水) 9:30～19:00
- ▶ 会場：大さん橋 CIQ プラザ（横浜港大さん橋国際客船ターミナル）
- ▶ テーマ：「オープンデータで地域活性化のためのオープンイノベーション」
- ▶ 主催：総務省関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、横浜市政策局・横浜市経済局、一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

時間	メインステージ	サブ会場 1	サブ会場 2
9:30	開会		
9:30-10:00	主催者挨拶、オープニングトーク	-	-
10:00-12:00	パネルディスカッション 1 「ICT を活用した新たな街づくりのツール」 (千葉市、さいたま市、横浜市)	-	-
12:00-13:00 (昼食休憩)	ブース出展者プレゼン	-	-
13:00-15:00	パネルディスカッション 2 「自治体オープンデータフォーラム～自治体の現場からオープンデータを考える」 (札幌市、神戸市、福岡市、横浜市ほか)	-	-
15:00-15:15 (休憩)	-	-	-

時間	メインステージ	サブ会場 1	サブ会場 2
15:15-15:30	神奈川県におけるオープンデータ・オープンガバメントの取組（神奈川県）		
15:30-17:00 (分科会)	ICT を活用した自治体の 広報・プロモーション戦略	シビックテック、アイデアソン、ハッカソンによる地域課題の解決	オープンデータによる 地方創生
17:00-17:40	各分科会報告		
17:40	第一部閉会	-	-
17:40-18:00 (休憩)	-	-	-
18:00-19:00	第二部 Code for JAPAN 連携企画 Code for JAPAN プリゲートギャザリング 「ともに考え、ともにつくる」	-	-

第2回 2020オープンデータシティ推進委員会

- 「地方創生に資するデータ活用プラン」応募者プレゼンテーション及び審査
 - ▶ 全応募から一次審査を実施し、9件に絞り込んでプレゼンテーションを実施（1件あたり20分）
 - ▶ 最終的に4人の審査委員により審査を実施
 - ▶ 採択案件決定に向け、上位順位より、価格を含めて調整中

